


とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	一の橋赤ちゃんの家
施設所在地	東京都狛江市駒井町1-15-32
法人名	社会福祉法人純生喜狛会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光 ハイハイスケルトン (1歳児クラス)
<テーマの設定理由> ・ 普段とは違う光の見え方を楽しむ ・ 外が見えるトンネルからの景色を楽しむ
2. 活動スケジュール 令和7年4月～令和8年3月(月3回活動) 保育室内にははいはいスケルトンを設置し、子ども達が興味を持ったタイミングで遊べるようにする。 1歳児クラス8名で行う。
3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定 はいはいスケルトン
4. 探究活動の実践 <活動の内容> はいはいスケルトンを設置し子ども達が興味を持てる様にする。 中に入った子に声をかけ関りを楽しむ。 (活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等) ・ 中に入りながら外の様子を見て「うわー」など嬉しそうに声をあげていた。   ・ はいはいスケルトンの中から外の保育者の様子を見ながら手を振るなど関りを楽しんでいた。
5. 振り返り ・ 転倒などの危険が無いように職員が近くにつき安全に配慮する。 ・ 一度に複数名入らない様、名前を呼ぶなどして中に入るタイミングを職員が見計らった。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	一の橋赤ちゃんの家
施設所在地	東京都狛江市駒井町1-15-32
法人名	社会福祉法人純生喜猫会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光

マグフォーマー色のついた世界を味わう（2歳児）

<テーマの設定理由>

- ・ブロック等を用いて「色のついた世界」を楽しむ子どもたちの姿があった。
- ・マグフォーマーを使って自分だけの色のついた世界を楽しみ色への興味が広がるのではないかと考えた。

2. 活動スケジュール

令和7年5月～令和8年3月（月4回活動）

マグフォーマーを準備し光にかざすなどして、見える色が変わる事を伝える

2歳児クラス9名で行う。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

- ・マグフォーマー

4. 探究活動の実践

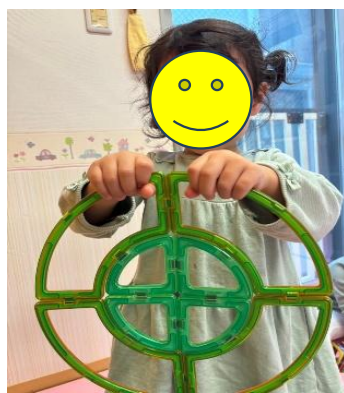
<活動の内容>

マグフォーマーを準備し、保育者が遊んでいる姿を見せ興味を引き出す。

保育者がメガネなどを作り、色の変化がある事を伝えていく。

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

- ・マグフォーマーで遊び「みてみて。くっついた」など形を作る事を楽しむ。



- ・眼鏡をつくり「いろがちがう」「せんせいのおかおあおいろ」など色の変化に驚き何度も繰り返す。

5. 振り返り

- ・いつも見ている景色が違う色に見えることに興味津々になる子どもたちの表情は輝きとても印象的だった。
- ・更なる発展として、様々な色を重ねて見える色が変わる事を見つけとても驚いていた。
- ・自分たちで遊びを発展させ、保育者に嬉しそうに発見を報告する姿がとてもいきいきとしていた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	一の橋赤ちゃんの家
施設所在地	東京都狛江市駒井町1-15-32
法人名	社会福祉法人純生喜狗会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光

アクアリウム水槽・プラズマボールを通して水と光を感じる（0～2歳児）

<テーマの設定理由>

光だけではなく、水に光を当てる事で変化する楽しさを味わう。
通常触る事の出来ない光に触った様に感じ楽しむ

2. 活動スケジュール

令和7年6月～令和8年3月（月3回活動）

・0.1.2歳児クラス19名で行う。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

【準備したもの】

・アクアリウム水槽・LED間接照明・くらげのおもちゃ・プラズマボール

【環境構成】

・間接照明の光を感じやすいよう、室内の電気を消し、暗くする。
・保育者は子どもが光や水を感じている様子をそばで見守り、思いや気付き、不思議を子どもと関わることでさらに興味が深まるようにする。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

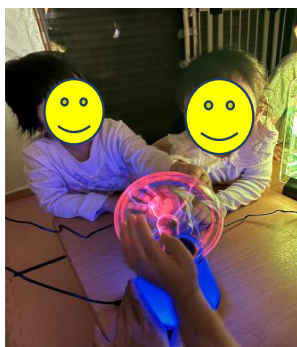
子どもが興味を持てる様に最初は室内を暗くせず明るいまま水槽をおいておく。
ある程度興味を持ったら、電気を消し水や光の変化を見られるようにする。

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）



・電気を消す「うわー」と色の変化に驚いていた。
「色かわったね」と保育者は声を掛ける「ねー」と嬉しそうに話した。

・水槽興味をもった子どもが次々と集まってきて、クラゲの様子を伺っていた。クラゲが動く姿に興味を持ち集中して見ている子もいた。



・プラズマボールに手を近づけると電気が寄ってくるのを見て「すごい」と驚いていた。
「おもしろいね」と何度も手を当てて楽しんでい



5. 振り返り

・水がクラゲを動かす様子が大変興味を持ち見続ける子もいた。水でおもちゃが動く不思議を感じていた。
・水の動きや光の当たり方で色が変わる事に気が付き、楽しそうに見ていた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	一の橋赤ちゃんの家
施設所在地	東京都狛江市駒井町1-15-32
法人名	社会福祉法人純生喜伯会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音

コードミュージックパットで音を楽しむ

<テーマの設定理由>

音を自分の身体を使って表現する嬉しさを味わう

2. 活動スケジュール

令和7年9月～令和8年3月（月4回活動）

- ・2歳児クラス9名で行う。
- ・身体を思いっきり動かせるように他クラス活動を分けて行う

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

【準備したもの】

- ・ミュージックパット

【環境構成】

- ・身体を思いっきり動かせるように広いスペースを確保し、十分に音を楽しめる様にする

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

子ども達が興味を持てる様に玩具を配置し、興味を引き出した。すぐに興味を持ち遊び始めると様々な遊び方を自分たちで模索し、音を鳴らすことを楽しんだ。

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）



・パットの上を飛び音を鳴らすことを楽しんだ。「ここふんでみて」と保育者が声を掛けると「ちがうおとがする」と様々なパットの上を飛んでいた。



・1人で遊ぶのではなく、2人で遊ぶと更に色々な音になる事に気が付き一緒に飛んで楽しんでいました。



・「いっしょだとたのしいね」と複数人で音を鳴らすことを喜んでいました。

5. 振り返り

- ・子ども達が自分でパットを踏むことで音になる事を喜び楽しんでいました。
- ・1人だけではなく、複数人でも音を鳴らせることに気が付き音楽の様に様々な音を鳴らして喜んでいました。
- ・音楽遊びから友だちとのコミュニケーションも図ることが出来た

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	一の橋赤ちゃんの家
施設所在地	東京都狛江市駒井町1-15-32
法人名	社会福祉法人純生喜狛会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音

ステスコープで色々な音を聞いてみよう

<テーマの設定理由>

散歩中に「このおとなに?」と聞く子がいたので、色々な音に興味を持てるよう聴診器を使用し聞いてみる。

2. 活動スケジュール

令和7年10月～令和8年3月（月5回活動）

- ・2歳児クラス9名で行う。
- ・聴診器の使い方を伝え、戸外に出て色々な音を聞いてみる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

【準備したもの】

- ・ステスコープ

【環境構成】

- ・戸外に出て音を聞いてみたい物を探す。
- ・保育者も一緒に探し「どんな音がするかな」声をかける

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・いつも聞いている音との違いを自分の耳で聞き、面白がる。
- ・今から聞く物にはどんな音がなっているのか考えながら音を聞いてみる

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）



・戸外での活動時気になった物の音を聞き「これもおとする」「こっちはどんなおとかな」と聞いて回った。



・保育者の見本を見て人体の音を聞いてみると「なんかきこえるよ」ととても驚いていた



・保育者が「どんな音がするかな」と聞いかけると「ががががっておと」と自分なり

5. 振り返り

- ・聴診器を使い色々な音を聞くと次第に「これはどんなおとかな」「このおとおもしろい」など音に興味を持ち自発的に様々な物音を聞くようになった。
- ・普段からよく行く公園も音を探すことで違った発見があり、とても楽しそうに公園散策をしていた。